

# グリーンコープの 困窮者支援の始まりと 地域づくり



誰もが安心して暮らせるグリーンコープの地域づくり



社会福祉法人グリーンコープ  
グリーンコープ生活協同組合連合会

## 1. はじめに ーグリーンコープの福祉活動は地域づくりと同義

(1)「自然と人」「人と人」「女と男」「南と北」の共生を事業理念に掲げて活動してきた。

### (2)1988年結成からグリーンコープが目指してきたこと

- ① みんなが豊かに生活するために、連帯して何ができるかを考え、協同して何かを作り出し、共に生きていくことのできる地域社会を築き上げたいと願ってきた。
- ② 「連帯・協同・共生」という考え方を社会の基本に、人が助け合って生活できる地域社会をイメージしてきた。そのような地域を創り出すために、自分たちにできることを取り組んできた。
- ③ 制度も活用するが、制度で埋まらない福祉は自分たちで考え、自分たちで創り出し、地域を少しずつ作り変えていくことが大切だと考えてきた。  
目指すのは、市民(住民)参加型の新しい社会「連帯・協同・共生地域」の創出。

## 2. グリーンコープの福祉事業の広がり 制度内と制度外の地域づくり



### 1995年から始まった高齢者福祉は現在126事業所

グリーンコープにおける包括ケアを推進し、高齢者が住み慣れた自宅と地域で、安心して  
住み続けることができる地域を軸としたトータルな生活支援の取り組みを進めています。

訪問介護(ホームヘルプ)



通所介護(デイサービス)



生活応援



居宅介護支援(ケアプランセンター)



## グループホーム(認知症対応共同生活介護)



## 小規模多機能型居宅介護



## 福祉生活用品の提供・レンタル



## 有料老人ホーム



5

# 2009年から子育て応援開始 子育てサポートセンター12事業所

周産期から乳幼児期、学童期、青少年期までの子育てを応援します。  
専門のスキルを持つ子育てサポートワーカーズや在宅福祉ワーカーズが、責任をもってお子さまをおあずかりし、安心して子育てできるようお母さんや妊婦さんを応援します。



## 保育園8カ所、認定こども園2カ所、幼稚園1カ所

子どもたちの生きる力をはぐくむ保育を実施しています。給食やおやつには安心・安全な食材を使い、食育にも力を入れています。



## 2009年から配食サービス開始 5事業所

グリーンコープの安心・安全な食材を使って、おいしくて安心な“まごころ夕食”をご自宅へお届けします。



手のかかる料理は、家で  
作らないので助かってい  
ます。時々入る、変わり  
ご飯が楽しみです。

配食サービスセンターこらぼ  
(福岡県)  
ご利用者より



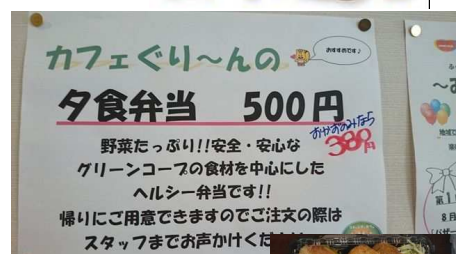
## 2013年から障がい福祉サービス開始 5ヶ所

障がいのある方や、その家族の方が安心して快適な生活を送るために、障害者総合支援法に基づいたサービスを行います。



## 2015年からコミュニティカフェを開始

地域の皆様が安らぐ交流の場になることを目指し、グリーンコープ生協の安心・安全な食材を中心に使ったメニューを提供。おしゃべりの待ち合わせ、ホッとひと息つきたい時にも。



## 福祉の財源は1996年から始まった 福祉活動組合基金(100円基金)

グリーンコープ(生協)は、参加型地域福祉をすすめていくため組合員一人ひとりが毎月100円を拠出する福祉活動組合員基金(100円基金)に取り組んでいます。

これにより、マンパワーを育み、また、一人ひとりが参加する地域福祉の実現をめざしています。

100円基金は、平均90%の組合員が拠出し、年間約2億8000万円が地域福祉の財源としてグリーンコープの地域福祉活動と、地域で活動する団体に助成して、有効に活用されています。

さらに、グリーンコープ連合の納入取引先に供給高の0.5%にあたる仕入れ値引きをお願いし、「共同仕入れ値引き」として連合・単協の福祉活動財源の一つになっています。



### 2018年度 福祉組合員基金拠出額

283,096,200円 (237,775人)



### 3. 2006(平成18)年8月 多重債務問題解決に向け、生活再生相談室を開き、事業開始

#### (1) 平成18年8月事業開始

GCふくおか、GCくもと、GCおおいた、GCやまぐち、GC(長崎)、GCかごしま、GCさが

#### (2) 生活再生事業に込めた願い

生活再生事業は4つの事業を一体的に展開

- ① 金銭教育
- ② 消費生活支援
- ③ 生活再生相談
- ④ 生活再生貸付

#### (3) 生活再生事業の大きな特徴

生活再生貸付(セーフティネット貸付)が生活再生相談と一体的に運用されること。この「生活再生」という言葉に、私たちは借金苦の中で壊れてしまった

- ① 人としての誇りと自信をとりもどす
- ② 家族関係や人間関係を回復する
- ③ 経済生活そのものの再生

など、地域社会の中で相談者が生きていくために必要な生活の基盤を再生するお手伝いをしたいという願いを込めた。

## 生活再生事業開業から平成30年度までの 累計相談実績

|           | ふくおか   | くもと    | おおいた  | やまぐち  | (長崎)  | かごしま  | さが    | 合計      |
|-----------|--------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|---------|
| 電話件数      | 25,973 | 10,242 | 1,764 | 1,969 | 1,158 | 195   | 82    | 41,383  |
| 家族を含む面談件数 | 14,457 | 6,984  | 1,052 | 1,166 | 740   | 133   | 63    | 24,595  |
| 面談だけで解決   | 1,742  | 827    | 148   | 145   | 109   | 30    | 17    | 3,018   |
| 他団体紹介     | 655    | 1,159  | 59    | 112   | 53    | 10    | 7     | 2,055   |
| 法律専門家の相談  | 4,531  | 2,359  | 349   | 371   | 117   | 39    | 11    | 7,777   |
| 家族話し合い継続中 | 5,104  | 2,284  | 365   | 418   | 366   | 46    | 13    | 8,596   |
| 未解決で終了    | 2,425  | 355    | 96    | 120   | 95    | 8     | 16    | 3,115   |
| 面談だけで解決   | 12.0%  | 11.8%  | 14.6% | 12.4% | 14.7% | 22.6% | 26.6% | 12.3%   |
| 他団体紹介     | 4.5%   | 16.6%  | 5.8%  | 9.6%  | 7.2%  | 7.5%  | 10.9% | 8.4%    |
| 法律専門家の相談  | 31.3%  | 33.8%  | 34.3% | 31.8% | 15.8% | 29.3% | 17.2% | 31.7%   |
| 家族話し合い継続中 | 35.3%  | 32.7%  | 35.0% | 35.8% | 49.5% | 34.6% | 20.3% | 35.0%   |
| (小計)      | 83.2%  | 94.9%  | 90.6% | 89.7% | 87.2% | 94.0% | 75.0% | 87.3%   |
| 未解決で終了    | 16.8%  | 5.1%   | 9.4%  | 10.3% | 12.8% | 6.0%  | 25.0% | 12.7%   |
| 貸付希望件数    | 9,392  | 4,006  | 648   | 709   | 544   | 70    | 47    | 15,416  |
| 貸付実行件数    | 1,672  | 778    | 224   | 151   | 114   | 2     | 2     | 2,943   |
| 貸付金額(万円)  | 90,611 | 41,350 | 9,524 | 9,060 | 5,905 | 99    | 18    | 156,567 |
| 貸付単価(万円)  | 54     | 52     | 43    | 60    | 52    | 50    | 9     | 53      |
| 貸付残高(万円)  | 9,365  | 9,341  | 1,878 | 1,982 | 970   | 81    | 15    | 23,632  |

電話件数 41,383件  
 面談件数 24,158件  
 貸付件数 2,943件  
 貸付総額 15億6567万円  
 貸付残高 2億3632万円

<開業日>  
 グリーンコープ生協ふくおか 2006年8月21日  
 グリーンコープ生協くもと 2008年4月21日  
 グリーンコープ生協おおいた 2008年8月21日  
 グリーンコープ生協やまぐち 2008年9月22日  
 グリーンコープ生協(長崎) 2009年11月2日  
 グリーンコープ生協かごしま 2017年8月21日  
 グリーンコープ生協さが 2017年10月2日

## 2009年かさじぞう基金の取り組みを開始

2009(平成21)年から、緊急な生活資金のために、5千円から1万円を即決で支援できる「かさじぞう基金」のカンパを募り対応している。

- ①これまでの基金拠出額は**835万円**。
- ②これまでに支援した金額は、**1,620万円、1,801件**
- ③返済率は**59.5%**



## 2012年度から研究事業開始 国の生活困窮者自立支援の制度モデルとして 全国に普及

国が行う年4回の家計改善支援事業従事者養成  
研修の講師・運営を担っている。



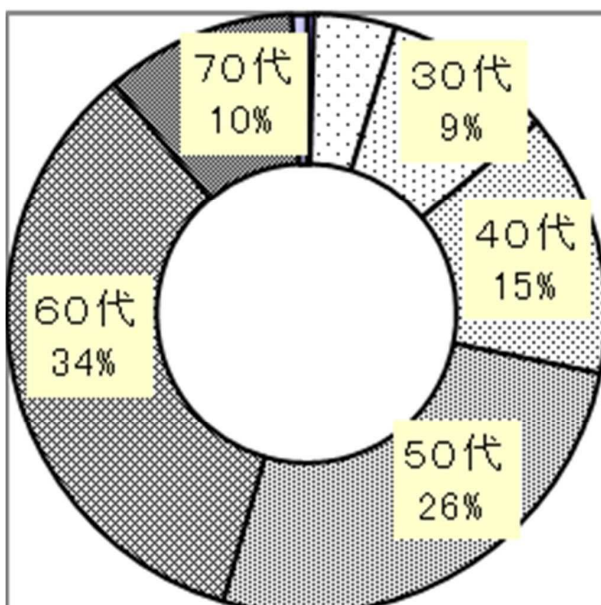
## 4. 2008(平成20)年秋のリーマンショック以降 は生活困窮者支援に本格的に取り組むことに

ホームレス自立支援施設抱撲館福岡

(NPO 抱撲との共同運営)



2010年5月抱撲館福岡開所  
2019年4月までの入居者数1,144人



|     | 人数   | 割合    |
|-----|------|-------|
| 10代 | 6    | 0.5%  |
| 20代 | 53   | 4.6%  |
| 30代 | 104  | 9.1%  |
| 40代 | 172  | 15.0% |
| 50代 | 292  | 25.5% |
| 60代 | 390  | 34.1% |
| 70代 | 118  | 10.3% |
| 80代 | 9    | 0.8%  |
| 計   | 1144 | 100%  |

## 同年抱樸館を支える会を設立

### 2019年5月末の賛助会員

- グリーンコープの共同購入組合員 8, 924名
- グリーンコープの店舗組合員・一般の方 185名
- 企業賛助会員 105社

2018年度会費収入 23, 680, 250円

## 抱樸館福岡 料理練習会



## 抱樸館福岡 カフェ



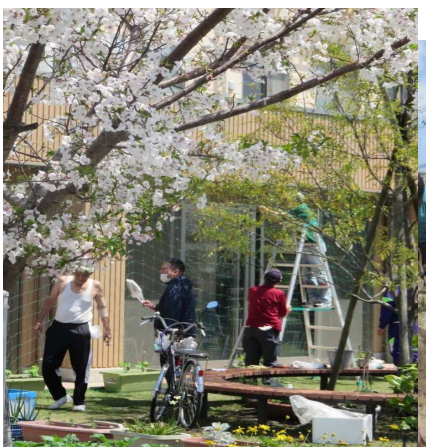
## 抱樸館福岡パステル画・生け花教室



## 抱樸館福岡 園芸部 レクレーション



卓球



映画上映会



カラオケ

22

## 抱樸館福岡 きずな祭

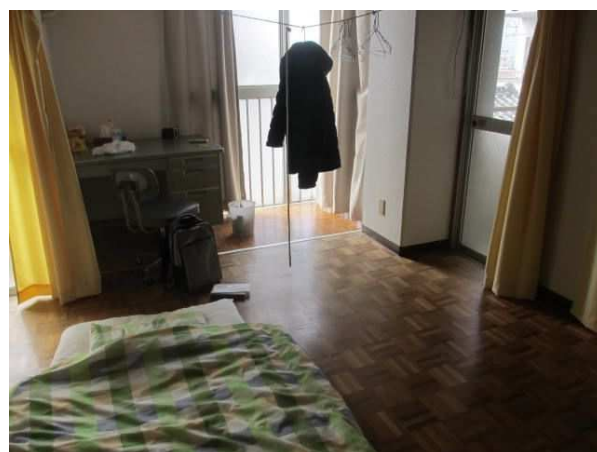
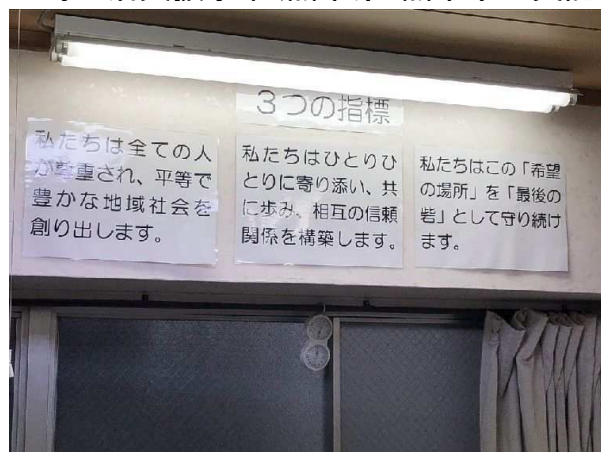


## 抱樸館福岡共同墓地へのお墓参り 現在20名の卒業生のお骨が納骨されている



## 2013年より 抱樸館熊本準備室がスタート

一時生活支援事業(熊本県・熊本市の受託事業)、無料低額宿泊所(19室)を開始実施。

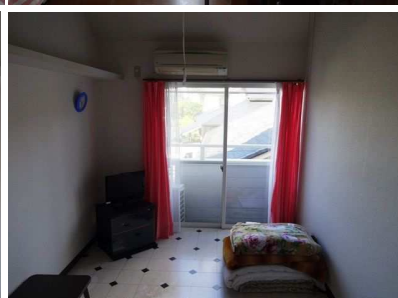


## 2015年より自立準備ホーム、グループホームを開始

福祉の視点を持った罪を犯した人への再犯防止と更生(社会復帰)支援

○自立準備ホーム「リスタート」…行き場の無い刑余者に対して自立までの支援

○グループホーム「リボン」…自立準備ホーム利用者の障がい者への生活支援

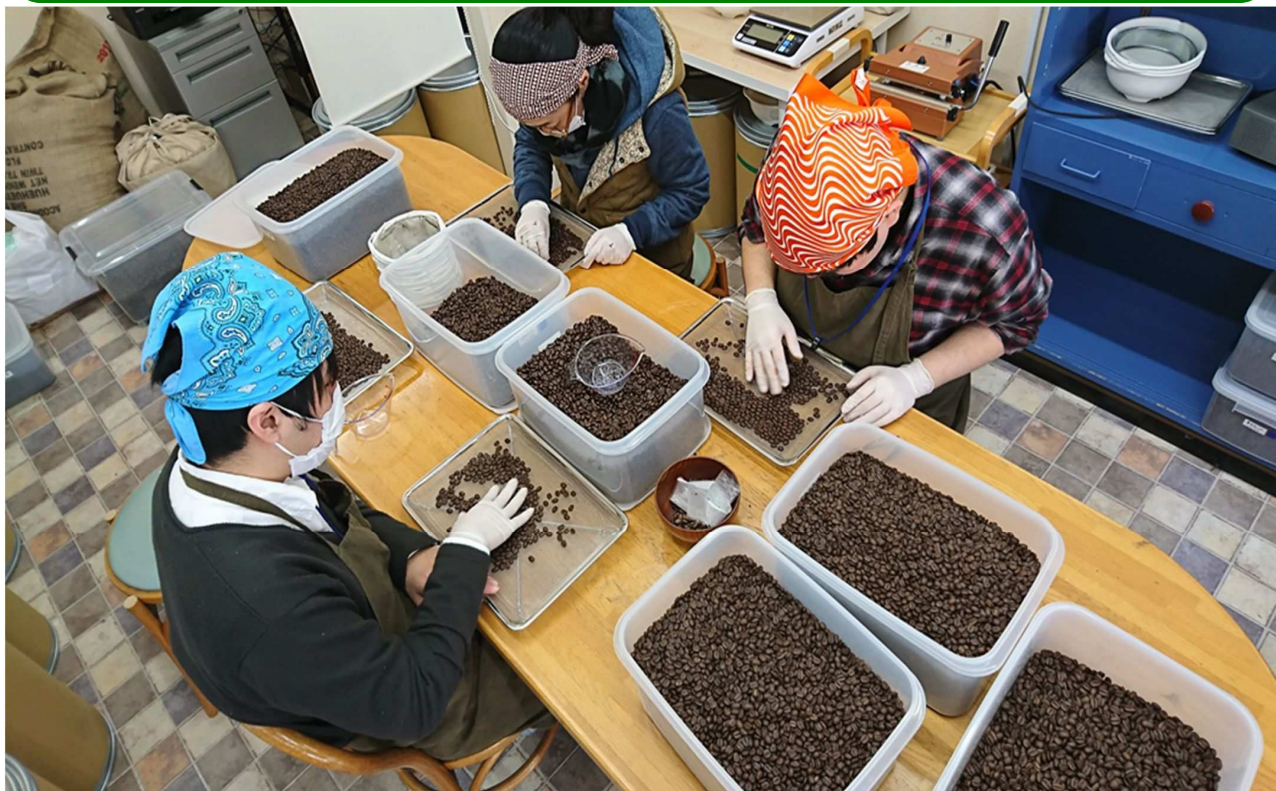


## 5. 就労支援の取り組み

2018年6月コーヒー焙煎焙煎工房  
はこまめ屋OPEN



## コーヒー焙煎焙煎工房 はこめ屋 就労支援



## ファイバーリサイクルの取り組み

(1) 組合員や一般の方に送料を負担いただき、  
衣類などを無償で届けてもらう



(2) 就労訓練者による種類分けや整理等を行う



(3) 職員や組合員ボランティアによる二次仕分けを行う



(4) パキスタンに輸出する



(5) 国内で販売する

アル・カイルアカデミーの  
事業グループに届け、古着市場  
で販売。学校の運営資金になる。

衣類のリユース運動に取組み、  
国内で販売して事業運営資金に  
あてる  
(ゆうあいショップ、リサイクル市など)

## ファイバーリサイクル 新しい雇用の創出

長期離職やひきこもり、心身に課題があったり生活保護受給者などさまざまな状況にある人達に、当事者の状況に合わせて、短い時間であったり、支援や配慮をすることで働くことができる環境を作り、身だしなみや健康管理に関する指導やコミュニケーション力をつけることを目的に就労訓練を行っています。

### 抱樸館福岡

就労する意思がある方が技能講習としてファイバーリサイクル事業、青果物仕分け、リパック作業、砂糖リパック作業の講習と実務体験を5日間の日程で受講する。



技能講習終了後、更に就労訓練に参加する意思のある人は、抱樸館、自立相談支援機関、ケースワーカー等との相談や面談を経て、訓練を開始する。



約6ヶ月間を目安として、ファイバーリサイクルセンターでの訓練作業を中心に、施設外（GC連合青果リパックセンター等）での就労訓練も行いながら、当事者の状況に合わせてステップアップしていき、一般就労につなげることを目標とする。

### 自立相談支援事務所など

相談者で、直ぐには一般就労に従事することが難しい方に、ファイバーリサイクルセンターの就労訓練について紹介する。



当事者にファイバーリサイクルセンターを見学してもらい、訓練内容の説明を行ったうえで、訓練参加の意思を確認する。



30

## ファイバーリサイクル 就労訓練の様子

団体も含め、延べ62,448人の方から、総重量574トンの衣類などを届けていただきました。（2019年3月31日現在）

組合員や地域の方から送られてきた衣類などをアイテム毎に72種類に分類して仕分けします。

1日ひとりで約100kg～140kgを仕分けします。

### 送られてきた衣類の計量



### 一次仕分け





**一次仕分け**  
提供いただいた衣類を72の種類別に分けます。  
**二次仕分け**  
一次仕分けしたものを更に、パキスタン輸出用と国内販売に分けます。



パキスタン輸出のため梱包される衣類



国内販売用に整理された衣類

### 国内販売用商品作り

値札をつけ、ハンガーにかける



### パキスタンに輸出する衣類の梱包

50キロのバールを作る



リサイクル市やゆう＊あいショップで販売するためにコンテナに詰めて送り出す



33

# 支援される側から支援する側に変ること 自立につながる

## ムザヒル校長と就労訓練者との交流会



日頃の訓練作業がパキスタンの子どもたちの教育支援に繋がっていることは理解されていますが、ムザヒル校長から直接どのように役に立っているのかを聞き、感謝を伝えられたことで、パキスタンの子どもたちのためにしっかり役に立っていることを実感されていました。訓練者にとって、大きな自信に繋がっています。

34

## 就労支援（青果リパックセンター他）



# グリーンコープの就労訓練の成果

2010年11月にファイバーリサイクルセンターで就労訓練を開始して以来  
2019年3月31日現在で171人が訓練を受けました。

(現在12名が就労訓練継続中／うち抱樸館入居者5名)

抱樸館福岡入居者でファイバーリサイクルセンターの訓練を卒業した150人の内訳

|          | 人数  | 割合    | 備考                     |
|----------|-----|-------|------------------------|
| ① 一般就労   | 78名 | 52.0% |                        |
| ② 福祉的就労  | 17名 | 11.3% | 就労継続支援A型、B型<br>事業所等に入所 |
| ③ 地域での居宅 | 36名 | 24.0% | 生活保護を受給しながら<br>地域居宅    |
| ④ その他    | 19名 | 12.7% |                        |

生活困窮者の受入れ実績は7名で、うち5名が一般就労しています。(就労率71.4%)

地域の障害者施設の施設外就労受け入れ先にもなっています。2名終了、6名訓練継続

ファイバーリサイクルセンターは、抱樸館福岡や自立相談支援事務所、その他支援機関や地域の団体とも連携しながら、生活困窮者の課題解決や就労及び地域自立に向けて寄り添った支援を進めていきます

36

## 6. 子ども関連

### 2016年4月～ 子どもの貧困に対する取組み

#### 子ども支援オフィスを福岡県4ヶ所でスタート

- ①子どもの学習支援・居場所づくり研究会を7回開催。
- ②福岡県の委託事業として子ども支援オフィス4カ所でスタート
- ③高校生の就学継続のため、訪問相談支援事業をスタート

6月1日開所式

**子ども支援オフィス**

すべての子どもたちが夢と希望を持って  
成長していける社会の実現のために、  
子ども支援オフィスは  
親と子どもの両方の幸せを考えて  
相談支援を行っていくことを大切にします。

福岡県の事業です。  
安心してご相談ください。

**子育てや  
家族の悩み**

相談の流れ

1. あなたの不安や悩みを相談支援員にお話してください。
2. あなたの悩みを整理しながら、あなたご自身の支援プランを作ります。
3. 支援プランに基づいて、さまざまなサービスを提供します。
4. 思いがけず解決した時も、相談支援員が一定期間フォローします。

6月1日開所式

## 2016年9月より、北九州市の委託で子ども食堂を開始

2016年、北九州市の委託を受けて、子どもたちが多くの人たちと触れ合い、安心してすごすことが出来る居場所づくり「子ども食堂」を実施し、食事の提供や学習指導、生活指導を開始。2018年度からは独自事業で継続中。

日明市民センター 毎週木曜日



食事はグリーンコープの食材で、栄養バランスや塩分摂取量をチェックしたものを提供しています。



北九州市立大学の学生さんが勉強を教えています。



地域の卓球クラブの方と卓球をしています。

### 地域の子どもへのフードサポート

- ①グリーンコープ生協ふくおか 19ヶ所
- ②グリーンコープ生協くまもと 5ヶ所
- ③グリーンコープ生協（島根） 1ヶ所

### 困窮者への食料支援

- ①生活困窮者の相談支援機関 28ヵ所

### 学校支援関連の取り組み

- ①教育機関での朝食・食育支援 12校



## 教育機関での朝食・食育支援 12校



●●小学校(小倉北区)

●●小学校(福岡市西区)



## フードサポートによる「子どもの居場所支援」 25か所



## 7. その他の支援

### 食料支援 生活困窮者の相談支援機関 28カ所

これまで組合員から  
提供された食料は  
**26,550点(約9.8トン)**



福岡県自立相談支援事務所(遠賀郡・鞍手郡・嘉穂郡)の保管庫

# 2012年から 買物困難者への支援

## 3つのコンセプト

- ①買物に大変されている地域住民の方々へのお役立ち
- ②地域でのコミュニケーションのお役立ち
- ③コミュニケーションを通して見守り機能

### 搭載商品

牛肉・豚肉・鶏肉・魚・干物・  
ウィンナー・野菜・くだもの・  
牛乳・豆腐・厚揚げ・練り製  
品・卵・乳製品・ヨーグルト・  
味噌・醤油・調味料・国産小  
麦のパン・お菓子・お茶・チョコ  
レート・アイスクリーム・洗  
剤・トイレトーパー等  
300品目以上



2017年度は  
福岡県内90ヶ所で開催  
週平均433人が利用  
さらに県外各地へ広がる。

# 全国各地の災害(震災・水害等)の支援

- ・東日本震災支援
- ・熊本震災
- ・九州北部豪雨災害
- ・西日本豪雨災害など

